

第25回 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

本部長挨拶

【冒頭挨拶】

本日は令和3年度最初の対策本部会議であり、私も知事に就任してから最初の本部会議であります。

あらためて、発生以来、感染拡大防止にむけて取り組んでいただいている、それぞれの職員の皆さん方に心から感謝を申し上げたいと思います。

昨年度から引き続き感染拡大防止対策、医療提供体制の整備、そして新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい経営状況に陥っている事業者の皆様への支援、そうした新型コロナウイルス感染症対策に、最優先で、全庁を挙げて取り組んでいきたいと考えていますので、引き続きのご協力よろしくお願いたします。

県内の1日当たりの新規感染者数は、二桁となる日もあり、直近7日間平均では99.1人ですけれども、緊急事態宣言が解除されたのちの県民の皆様動きであったり、また、年度末を挟んだ影響が出てくるのはこれからだと思っておりますので、引き続き予断を許さない状況だと考えています。

医療提供体制は、病床稼働率が昨日時点で29.4%と、2月の60%を超えていた時期と比べると下がってきておりますけれども、県の病床確保計画の最も深刻なレベルを維持せざるを得ない状況であります。

全国的に見ても、感染者が増加しており、皆様もご承知のとおり、昨日から、宮城県、大阪府、そして兵庫県において、まん延防止等重点措置が適用され、飲食店におけるさらなる感染防止対策の徹底などが求められています。

本県においても、いつ感染が再拡大してもおかしくないという警戒感を持って対応することが重要であります。

本日は、こうした現在の感染状況や、これまでの県の取組状況の報告を受けた上で、今後の人員体制、医療提供体制、そして検査体制などについて私から指示したいと考えていますので、どうぞよろしくお願いたします。

【 閉 会 挨拶 】

本日は、これまでの取組状況の報告を受け、私から各部局へ今後、庁内で取り組むべき対応について指示を行いました。

昨年以来、新型コロナウイルス感染症対策は、長期に及んでいます。ワクチンの接種開始など、明るい話題はありますが、引き続き、県民・事業者・医療関係者、そして市町村の皆様の対策への御協力が欠かせません。

そのためには、職員一人一人の自覚と責任ある行動をお願いしたいと思います。

コロナ対策に引き続き全力で取り組むという姿勢を持って、職務にまい進してください。